



2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年8月10日

上場会社名 株式会社インターネットイニシアティブ
 コード番号 3774 URL <https://www.ij.ad.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 勝 栄二郎
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役CFO (氏名) 渡井 昭久 TEL (03)5205-6500

四半期報告書提出予定日 2021年8月16日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	52,975	5.2	4,360	113.0	5,350	215.8	3,543	215.8	3,507	214.1	4,385	93.9
2021年3月期第1四半期	50,379	1.1	2,047	48.2	1,694	23.8	1,122	35.9	1,116	43.8	2,261	63.3

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	38.86	38.67
2021年3月期第1四半期	12.38	12.32

(注) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。そのため、基本的及び希薄化後1株当たり四半期利益について、当該株式分割が前連結会計年度期首に行われたと仮定して、算出しております。

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年3月期第1四半期	217,263	93,583	92,580	42.6
2021年3月期	220,777	90,972	89,956	40.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	20.50	—	19.50	—
2022年3月期	—				
2022年3月期(予想)		19.50	—	19.50	39.00

(注1) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行いました。2021年3月期の第2四半期末配当金は当該株式分割前の数値であり、分割後の株数で計算した場合、第2四半期末配当金は1株当たり10.25円となり年間配当金は1株当たり29.75円となります。

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	108,000	6.2	6,500	24.1	6,300	41.1	4,200	51.6	46.56
通期	226,000	6.1	17,500	22.8	17,300	23.3	11,700	20.5	129.70

(注1) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2022年3月期の連結業績予想の詳細につきましては、添付資料8頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期 1Q	93,502,400株	2021年3月期	93,469,200株
② 期末自己株式数	2022年3月期 1Q	3,221,667株	2021年3月期	3,263,532株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期 1Q	90,244,770株	2021年3月期 1Q	90,167,300株

(注)当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。そのため、上記の期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数につきましては、当該株式分割が前連結会計年度期首に行われたと仮定して、算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 業績予想の適切な利用に関する説明

業績予想は、本資料の発表日現在において当社グループの入手可能な情報に基づき、一定の前提(仮定)を用いて作成したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。また、今後の当社グループの事業を取り巻く経営環境の変化、市場の動向、その他様々な要因により、実際の業績が現状の見通し数値と大きく変わる可能性があります。業績予想につきましては、添付資料8頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(2) その他

決算説明会プレゼンテーション資料は、TDnetにて2021年8月10日に開示し、併せて当社ホームページへも掲載する予定です。

[目次]

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 7
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 8
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 8
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 8
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	P. 8
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 9
(1) 要約四半期連結財政状態計算書(未監査)	P. 9
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書(未監査)	P. 11
(3) 要約四半期連結持分変動計算書(未監査)	P. 13
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書(未監査)	P. 15
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(未監査)	P. 17
(継続企業の前提に関する注記)	P. 17
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 17
(セグメント情報)	P. 17
(重要な後発事象)	P. 17

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①当四半期(2022年3月期第1四半期)の連結業績の概況

当四半期における国内景気は、新型コロナウイルス感染症の影響により、依然として厳しい状況にありましたが、持ち直しの動きが見られました。先行きにつきましては、感染拡大防止策が講じられ、各種政策の効果や海外経済の改善もあり、持ち直しの継続が期待されますが、感染動向が内外経済に与える影響に十分注意し、金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

そのような景気動向の中、当社グループが主にかかわる法人ICT^{(*)1}関連市場では、企業及び官公庁のITサービスの利用拡大を背景としたインターネットトラフィック^{(*)2}の継続増加、インターネット上の脅威に対抗するセキュリティ関連サービスの重要性の高まり、クラウドコンピューティング^{(*)3}関連サービスの順次普及、それらサービスを総合的に利用するIoT^{(*)4}の実用化の進展等により、今後も信頼性の高いネットワークシステムへの需要増加が継続していくものと想定しております。

このような市場環境の中で、当社グループの当第1四半期の業況は、法人向けネットワークサービス^{(*)5}への需要は引き続き強く、システム構築の受注動向は旺盛で、順調に推移いたしました。ネットワークサービス分野では、IPサービス^{(*)6}等の法人向けインターネット接続サービス、セキュリティ等のアウトソーシングサービス^{(*)7}及びWANサービス^{(*)8}等の継続取引の売上高が期初から堅調で、増収を牽引いたしました。モバイル関連サービスにおいては、個人向けでは4月に提供開始の「ギガプラン^{(*)9}」により契約回線の獲得が進み、法人向けではIoT関連の需要が堅調に推移しましたが、売上高は個人向けの販売単価低下等の影響があり、前年同期比で減収となりました。システムインテグレーション分野では、第1四半期のシステム構築の売上高は季節変動で例年小さいものですが、システム構築の受注及び受注残高は、各々前年同期比30.5%増及び44.7%増となりました。

当第1四半期連結累計期間における業績結果につきまして、総売上高は、前年同期比5.2%増の52,975百万円(前年同期50,379百万円)となりました。法人向けインターネット接続サービス、アウトソーシングサービス、WANサービス及びシステム運用保守等の売上高が増加したものの、モバイル関連サービスの減収があり、総売上高の増収率は低水準となりました。売上原価は前年同期比1.7%減の41,548百万円(前年同期42,266百万円)となり、売上総利益は前年同期比40.8%増の11,427百万円(前年同期8,113百万円)となりました。内訳といたしまして、ネットワークサービスの売上高は前年同期比1.7%増の31,475百万円(前年同期30,934百万円)、売上総利益は前年同期比39.1%増の8,330百万円(前年同期5,990百万円)となりました。システムインテグレーション(含む機器販売)の売上高は前年同期比10.2%増の20,807百万円(前年同期18,875百万円)、売上総利益は前年同期比43.0%増の2,848百万円(前年同期1,991百万円)となりました。そのうち、4月に買収し完全子会社化した、シンガポールのPTC SYSTEM(S) PTE LTD(以下、「PTC」という。)の売上高は1,313百万円、売上総利益は150百万円でありました。ATM運営事業の売上高は前年同期比21.7%増の693百万円(前年同期570百万円)、売上総利益は前年同期比90.2%増の249百万円(前年同期132百万円)となりました。販売管理費等(販売費及び一般管理費、その他の収益及びその他の費用の合計)は前年同期比16.5%増の7,067百万円(前年同期6,066百万円)となりました。当第1四半期連結累計期間の営業利益は、前年同期比113.0%増の4,360百万円(前年同期2,047百万円)となりました。税引前四半期利益は前年同期比215.8%増の5,350百万円(前年同期1,694百万円)となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同期比214.1%増の3,507百万円(前年同期1,116百万円)となりました。

用語集

- (*)1 ICT: Information and Communication Technologyの略。コンピュータによる情報通信に関するハードウェア、ソフトウェア、システム及びデータ通信等に関する技術の総称。
- (*)2 インターネットトラフィック: インターネットを通じて転送されるデータ流量のこと。
- (*)3 クラウドコンピューティング: コンピュータの機能や処理能力、ソフトウェア、データ等をインターネット経由で利用すること。
- (*)4 IoT: Internet of Thingsの略。モノのインターネットと言われ、これまでインターネットに接続されていなかった物体に通信機能を持たせることで、物体が情報通信を行うようになること。
- (*)5 法人向けネットワークサービス: 法人向けインターネット接続サービス、アウトソーシングサービス及びWANサービスとの継続的に役務提供する法人向けネットワーク関連サービスの総称。
- (*)6 IPサービス: 当社が提供する、フルスペックの法人向け専用線型インターネット接続サービス。
- (*)7 アウトソーシングサービス: 当社が提供する、セキュリティ関連サービス、データセンターサービス、パブリッククラウドサービス等の、ネットワーク及びサーバ等の運用管理を受託するサービスの総称。
- (*)8 WANサービス: WANはWide Area Network(広域通信網)の略であり、専用線等を用いて、本店支店間等の地理的に離れたコンピュータ同士を接続し、データをやりとりする広域ネットワークサービスのこと。
- (*)9 ギガプラン: 当社が2021年4月1日より提供開始した、個人向けモバイルサービスの新料金プラン。

②経営成績の分析

当社グループの売上収益の大部分は「ネットワークサービス及びSI事業」からのものであり、役務別の分析により記載しております。

<連結業績サマリー>

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
売上収益合計	50,379	52,975	5.2
ネットワークサービス売上高	30,934	31,475	1.7
システムインテグレーション売上高(注)1	18,875	20,807	10.2
ATM運営事業売上高	570	693	21.7
売上原価合計	△42,266	△41,548	△1.7
ネットワークサービス売上原価	△24,944	△23,145	△7.2
システムインテグレーション売上原価(注)1	△16,884	△17,959	6.4
ATM運営事業売上原価	△438	△444	1.2
売上総利益合計	8,113	11,427	40.8
ネットワークサービス売上総利益	5,990	8,330	39.1
システムインテグレーション売上総利益(注)1	1,991	2,848	43.0
ATM運営事業売上総利益	132	249	90.2
販売管理費等(注)2	△6,066	△7,067	16.5
営業利益	2,047	4,360	113.0
税引前四半期利益	1,694	5,350	215.8
親会社の所有者に帰属する四半期利益	1,116	3,507	214.1

(注)1. システムインテグレーションには機器販売を含んでおります。

2. 販売費及び一般管理費(含む研究開発費)、その他の収益、その他の費用の合計額を記載しております。

<セグメント情報サマリー>

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
連結売上収益	50,379	52,975
ネットワークサービス及びSI事業	49,858	52,316
ATM運営事業	570	693
セグメント間取引消去	△49	△34
連結営業利益	2,047	4,360
ネットワークサービス及びSI事業	1,991	4,189
ATM運営事業	89	195
セグメント間取引消去	△33	△24

i) 売上収益

当第1四半期連結累計期間における売上収益は、前年同期比5.2%増の52,975百万円(前年同期50,379百万円)となりました。

＜ネットワークサービス売上高＞

法人向けインターネット接続サービスの売上高は、IPサービス及び法人IoT等用途向け法人モバイルサービス等が増加したものの、IIJモバイルMVNOプラットフォームサービスの減収影響があり、前年同期比4.1%減の9,410百万円(前年同期9,809百万円)となりました。

個人向けインターネット接続サービスの売上高は、個人向けモバイルサービスの提供単価の低減の影響等があり、前年同期比5.4%減の6,108百万円(前年同期6,454百万円)となりました。

WANサービスの売上高は、前年同期比4.4%増の6,447百万円(前年同期6,175百万円)となりました。

アウトソーシングサービスの売上高は、セキュリティ関連サービス売上高等の増加があり、前年同期比11.9%増の9,510百万円(前年同期8,496百万円)となりました。

これらの結果、ネットワークサービス売上高は、前年同期比1.7%増の31,475百万円(前年同期30,934百万円)となりました。

ネットワークサービス売上高の内訳、法人向け及び個人向けインターネット接続サービス契約数及び回線数の内訳並びに法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域は、それぞれ以下のとおりであります。

＜ネットワークサービス売上高の内訳＞

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	増減率
	金額(百万円)	金額(百万円)	(%)
ネットワークサービス売上高合計	30,934	31,475	1.7
法人向けインターネット接続サービス	9,809	9,410	△4.1
IPサービス(含むインターネットデータセンター接続サービス)	2,881	3,275	13.7
IIJモバイルサービス	6,047	5,189	△14.2
法人IoT等用途向け直接提供	1,673	2,344	40.1
IIJモバイルMVNOプラットフォームサービス	4,374	2,845	△35.0
その他	881	946	7.4
個人向けインターネット接続サービス	6,454	6,108	△5.4
IIJmioモバイルサービス	5,796	5,392	△7.0
その他	658	716	8.7
WANサービス	6,175	6,447	4.4
アウトソーシングサービス	8,496	9,510	11.9

＜インターネット接続サービス契約数及び回線数の内訳並びに法人向けインターネット接続サービスの契約総帯域＞(注)1

	前第1四半期連結会計期間末 (2020年6月30日現在)	当第1四半期連結会計期間末 (2021年6月30日現在)	増減
法人向けインターネット接続サービス契約数合計	2,135,482	2,299,032	163,550
IPサービス(1Gbps以上)(注)2	778	764	△14
IPサービス(1Gbps未満)(注)2	1,246	1,202	△44
IIJモバイルサービス	2,046,836	2,205,759	158,923
法人IoT等用途向け直接提供	922,819	1,163,312	240,493
IIJモバイルMVNOプラットフォームサービス	1,124,017	1,042,447	△81,570
その他	86,622	91,307	4,685
個人向けインターネット接続サービス回線数合計	1,402,062	1,396,386	△5,676
IIJmioモバイルサービス	1,063,165	1,053,173	△9,992
その他	338,897	343,213	4,316
	帯域(Gbps)	帯域(Gbps)	(Gbps)
法人向けインターネット接続サービス契約総帯域(注)3	5,288.7	7,108.2	1,819.5

- (注) 1. 法人向けインターネット接続サービス及び個人向けインターネット接続サービスの内訳において、「IIJモバイルサービス」及び「IIJmioモバイルサービス」は回線数を表示しており、それ以外は契約数を表示しております。
2. IPサービスには、インターネットデータセンター接続サービスが含まれます。
3. 法人向けインターネット接続サービスのうち、IPサービス(含むインターネットデータセンター接続サービス)及びブロードバンド対応型サービス各々の契約数と契約帯域を乗じることにより算出してあります。

<システムインテグレーション売上高>

システム構築及び機器販売による一時的な売上高は、前年同期比4.3%増の6,832百万円(前年同期 6,550百万円)となりました。このうち、PTCに係る売上高は840百万円でありました。

システム運用保守による継続的な売上高は、案件の継続積み上げ及びプライベートクラウドサービスの売上高増加等があり、前年同期比13.4%増の13,974百万円(前年同期 12,325百万円)となりました。このうち、PTCの売上高は473百万円でありました。

これらの結果、システムインテグレーション(含む機器販売)の売上高は、前年同期比10.2%増の20,807百万円(前年同期 18,875百万円)となりました。

当第1四半期連結累計期間のシステムインテグレーション(含む機器販売)の受注は、前年同期比4.9%増の21,649百万円(前年同期 20,643百万円)となりました。このうち、システム構築及び機器販売に関する受注は前年同期比30.5%増の8,737百万円(前年同期 6,693百万円)、システム運用保守に関する受注は前年同期比7.4%減の12,911百万円(前年同期 13,949百万円)でありました。

当第1四半期連結会計期間末のシステムインテグレーション(含む機器販売)の受注残高は、前年同期末比17.1%増の67,496百万円(前年同期末 57,631百万円)となりました。このうち、システム構築及び機器販売に関する受注残高は前年同期末比44.7%増の11,073百万円(前年同期末 7,650百万円)、システム運用保守に関する受注残高は前年同期末比12.9%増の56,424百万円(前年同期末 49,981百万円)でありました。

<ATM運営事業売上高>

ATM運営事業売上高は、前年同期比21.7%増の693百万円(前年同期 570百万円)となりました。

ii) 売上原価

当第1四半期連結累計期間における売上原価は、前年同期比1.7%減の41,548百万円(前年同期 42,266百万円)となりました。

<ネットワークサービス売上原価>

ネットワークサービスの売上原価は、外注関連費用等の低減があり、前年同期比7.2%減の23,145百万円(前年同期 24,944百万円)となりました。ネットワークサービスの売上総利益は、前年同期比39.1%増の8,330百万円(前年同期 5,990百万円)となり、売上総利益率は26.5%(前年同期 19.4%)となりました。

<システムインテグレーション売上原価>

システムインテグレーション(含む機器販売)の売上原価は、外注関連費用及び人件関連費用等の増加があり、前年同期比6.4%増の17,959百万円(前年同期 16,884百万円)となりました。このうち、PTCに係る売上原価は1,164百万円でありました。機器販売を含むシステムインテグレーションの売上総利益は、前年同期比43.0%増の2,848百万円(前年同期 1,991百万円)となり、売上総利益率は13.7%(前年同期 10.5%)となりました。

<ATM運営事業売上原価>

ATM運営事業の売上原価は、前年同期比1.2%増の444百万円(前年同期 438百万円)となりました。売上総利益は、249百万円(前年同期 132百万円)となり、売上総利益率は36.0%(前年同期 23.1%)となりました。

iii) 販売管理費等

当第1四半期連結累計期間における販売費及び一般管理費(含む研究開発費)は、主として人件関連費用及び広告宣伝費等の増加があり、前年同期比17.1%増の7,083百万円(前年同期 6,049百万円)となりました。このうち、PTCに係る販売費及び一般管理費(含む研究開発費)は96百万円でありました。

その他の収益は52百万円(前年同期 48百万円)となりました。その他の費用は主として固定資産除却損等により36百万円(前年同期 65百万円)となりました。

iv) 営業利益

当第1四半期連結累計期間における営業利益は、前年同期比113.0%増の4,360百万円(前年同期 2,047百万円)となりました。

v) 金融収益、金融費用及び持分法による投資損益

当第1四半期連結累計期間における金融収益は、主としてファンドに係る金融資産評価益1,296百万円(前年同期 3百万円の評価損)等により、1,361百万円(前年同期 80百万円)となりました。

当第1四半期連結累計期間における金融費用は、支払利息137百万円(前年同期 151百万円)等により、154百万円(前年同期 154百万円)となりました。

当第1四半期連結累計期間における持分法による投資損益は、(株)ディーカレットに関する損失296百万円等があり、217百万円の損失(前年同期 279百万円の損失)となりました。

vi) 税引前四半期利益

当第1四半期連結累計期間における税引前四半期利益は、前年同期比215.8%増の5,350百万円(前年同期 1,694百万円)となりました。

vii) 四半期利益

当第1四半期連結累計期間における法人所得税費用は、1,807百万円の費用(前年同期 572百万円の費用)となり、当第1四半期連結累計期間における四半期利益は、前年同期比215.8%増の3,543百万円(前年同期 1,122百万円)となりました。

非支配持分に帰属する四半期利益は、(株)トラストネットワークスに係る利益等により36百万円(前年同期 6百万円)となり、当第1四半期連結累計期間における親会社の所有者に帰属する四半期利益は、前年同期比214.1%増の3,507百万円(前年同期 1,116百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び株主資本の状況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末比3,515百万円減少し、217,263百万円(前連結会計年度末220,777百万円)となりました。

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末比8,688百万円減少し、84,717百万円(前連結会計年度末93,405百万円)となりました。主な残高及び増減の内訳は、PTC買収の支出等による現金及び現金同等物の7,636百万円減少の34,831百万円、営業債権6,879百万円減少の27,920百万円、前払費用4,486百万円増加(うち、PTC子会社化に伴う増加1,162百万円)の15,084百万円等でありました。

当第1四半期連結会計期間末における非流動資産は、前連結会計年度末比5,173百万円増加し、132,546百万円(前連結会計年度末127,373百万円)となりました。主な残高及び増減の内訳は、主として白井データセンターの拡張等による有形固定資産の696百万円増加の17,780百万円、使用権資産(オフィス、データセンター等の賃借契約及び通信機器等のリース契約の利用権)の償却等による1,992百万円の減少で48,715百万円、のれんはPTC子会社化に係る3,181百万円の増加で9,264百万円、長期前払費用1,131百万円の増加(うち、PTC子会社化に伴う増加951百万円)の10,668百万円、その他の投資は保有上場株式及びファンドの時価評価等による2,789百万円の増加で15,702百万円でありました。

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末比4,724百万円減少し、68,535百万円(前連結会計年度末73,259百万円)となりました。主な残高及び増減の内訳は、営業債務及びその他の債務3,760百万円減少の15,484百万円、借入金1,855百万円の減少(うち短期借入金の増加1,480百万円、長期借入金の返済による減少4,085百万円及び非流動負債からの振替750百万円)の16,705百万円、未払法人所得税1,441百万円減少の1,571百万円、契約負債2,483百万円増加(うち、PTC子会社化に伴う増加1,336百万円)の9,585百万円、その他の金融負債732百万円増加の18,611百万円、その他の流動負債873百万円減少の6,509百万円でありました。

当第1四半期連結会計期間末における非流動負債は、前連結会計年度末比1,402百万円減少し、55,144百万円(前連結会計年度末56,547百万円)となりました。主な残高及び増減の内訳は、借入金は流動負債への振替で750百万円減少の6,250百万円、契約負債は706百万円増加の7,951百万円(うち、PTC子会社化に伴う増加1,086百万円)、その他の金融負債は流動負債への振替等で1,800百万円減少の33,848百万円でありました。

当連結会計年度末における親会社の所有者に帰属する持分の額は、前連結会計年度末比2,624百万円増加の92,580百万円(前連結会計年度末89,956百万円)、親会社の所有者に帰属する持分比率は42.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、34,831百万円(前年同期末38,893百万円)となりました。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益5,350百万円、減価償却費及び償却費6,606百万円(うちIFRS第16号の適用によるオペレーティング・リースに係る使用権資産の減価償却費2,500百万円)に対し、営業債務及びその他負債等の営業負債の支払の支出増が、営業債権及び契約負債(前受収益)等による収入増を上回ったため、営業資産及び負債の増減にて70百万円の支出(前年同期4,576百万円の収入)となり、また、法人所得税の支払い3,334百万円(前年同期2,177百万円)等もあり、7,654百万円の収入(前年同期11,635百万円の収入)となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による2,839百万円の支出(前年同期1,407百万円の支出)、ソフトウェア等の無形資産の取得による1,325百万円の支出(前年同期1,805百万円の支出)、PTCの取得に関する支出2,612百万円(取得現金控除後)、主としてセールアンドリースバック取引で有形固定資産の売却による収入584百万円(前年同期1,017百万円の収入)等があり、6,414百万円の支出(前年同期4,592百万円の支出)となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

当第1四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、本社オフィス等のオペレーティング・リース及びネットワーク機器等のファイナンス・リースの支払等によるその他の金融負債の支払4,463百万円(前年同期5,223百万円の支払)、長期借入金の返済4,085百万円(前年同期915百万円)、配当金の支払1,759百万円(前年同期609百万円)、短期借入金の増加1,480百万円等があり、8,875百万円の支出(前年同期6,802百万円の支出)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は特に利益面において想定を上回り推移しておりますが、本日現在にて2021年5月12日に公表した2022年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書(未監査)

	前連結会計年度末 (2021年3月31日現在)	当第1四半期連結会計期間末 (2021年6月30日現在)
	千円	千円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	42,466,933	34,831,385
営業債権	34,799,075	27,919,905
棚卸資産	2,171,046	2,357,113
前払費用	10,598,441	15,084,098
契約資産	1,281,918	1,780,186
その他の金融資産	1,975,910	2,503,951
その他の流動資産	111,334	240,343
流動資産合計	93,404,657	84,716,981
非流動資産		
有形固定資産	17,084,401	17,780,389
使用権資産	50,707,726	48,715,478
のれん	6,082,472	9,263,655
無形資産	16,954,274	16,767,426
持分法で会計処理されている投資	9,026,980	8,733,682
前払費用	9,537,160	10,668,161
契約資産	46,638	75,171
その他の投資	12,912,483	15,701,659
繰延税金資産	143,337	202,258
その他の金融資産	4,442,704	4,184,997
その他の非流動資産	434,437	452,794
非流動資産合計	127,372,612	132,545,670
資産合計	220,777,269	217,262,651

	前連結会計年度末 (2021年3月31日現在)	当第1四半期連結会計期間末 (2021年6月30日現在)
	千円	千円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	19,243,800	15,483,814
借入金	18,560,000	16,705,000
未払法人所得税	3,012,415	1,570,924
契約負債	7,101,821	9,584,999
繰延収益	79,914	70,577
その他の金融負債	17,879,331	18,611,045
その他の流動負債	7,381,746	6,508,589
流動負債合計	73,259,027	68,534,948
非流動負債		
借入金	7,000,000	6,250,000
退職給付に係る負債	4,168,575	4,267,159
引当金	756,405	757,130
契約負債	7,244,411	7,950,543
繰延収益	405,579	388,895
繰延税金負債	225,469	605,854
その他の金融負債	35,647,899	33,847,982
その他の非流動負債	1,098,253	1,076,761
非流動負債合計	56,546,591	55,144,324
負債合計	129,805,618	123,679,272
資本		
資本金	25,530,621	25,546,483
資本剰余金	36,388,811	36,383,275
利益剰余金	25,046,813	26,794,675
その他の資本の構成要素	4,865,110	5,706,876
自己株式	△1,874,976	△1,850,924
親会社の所有者に帰属する持分合計	89,956,379	92,580,385
非支配持分	1,015,272	1,002,994
資本合計	90,971,651	93,583,379
負債及び資本合計	220,777,269	217,262,651

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書(未監査)

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
	千円	千円
売上収益		
ネットワークサービス売上高	30,933,934	31,474,981
システムインテグレーション売上高	18,874,960	20,806,636
ATM運営事業売上高	569,611	693,332
売上収益合計	50,378,505	52,974,949
売上原価		
ネットワークサービス売上原価	△24,943,344	△23,144,645
システムインテグレーション売上原価	△16,883,807	△17,959,887
ATM運営事業売上原価	△438,297	△443,541
売上原価合計	△42,265,448	△41,548,073
売上総利益	8,113,057	11,426,876
販売費及び一般管理費	△6,048,848	△7,082,989
その他の収益	48,167	52,114
その他の費用	△65,147	△36,190
営業利益	2,047,229	4,359,811
金融収益	79,776	1,361,809
金融費用	△153,867	△154,108
持分法による投資損益	△278,907	△217,110
税引前四半期利益	1,694,231	5,350,402
法人所得税費用	△572,192	△1,807,257
四半期利益	1,122,039	3,543,145
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,116,313	3,506,873
非支配持分	5,726	36,272
四半期利益	1,122,039	3,543,145
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	12.38	38.86
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	12.32	38.67

※当社は、2021年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。
前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益を算定しております。

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
	(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
	千円	千円
四半期利益	1,122,039	3,543,145
その他の包括利益(税引後)		
純損益に振り替えられることのない 項目		
その他の包括利益を通じて公正価値 で測定するものとして指定した資本 性金融商品の公正価値の純変動額	1,195,836	834,198
純損益に振り替えられることのない 項目合計	1,195,836	834,198
純損益に振り替えられる可能性のある 項目		
在外営業活動体の換算差額	△25,465	△5,950
その他の包括利益を通じて公正価値 で測定する金融資産	137	281
持分法適用会社におけるその他の 包括利益に対する持分	△31,394	13,237
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△56,722	7,568
その他の包括利益合計(税引後)	1,139,114	841,766
四半期包括利益	2,261,153	4,384,911
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,255,427	4,348,639
非支配持分	5,726	36,272
四半期包括利益	2,261,153	4,384,911

(3) 要約四半期連結持分変動計算書(未監査)

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2020年4月1日時点の残高	25,530,621	36,271,395	16,500,993	2,669,501	△1,896,921	79,075,589
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	1,116,313	—	—	1,116,313
その他の包括利益	—	—	—	1,139,114	—	1,139,114
四半期包括利益合計	—	—	1,116,313	1,139,114	—	2,255,427
所有者との取引額						
配当金	—	—	△608,629	—	—	△608,629
株式報酬取引	—	14,450	—	—	—	14,450
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—	251,849	△251,849	—	—
所有者との取引額合計	—	14,450	△356,780	△251,849	—	△594,179
2020年6月30日時点の残高	25,530,621	36,285,845	17,260,526	3,556,766	△1,896,921	80,736,837

	非支配 持分	資本合計
	千円	千円
2020年4月1日時点の残高	981,528	80,057,117
四半期包括利益		
四半期利益	5,726	1,122,039
その他の包括利益	—	1,139,114
四半期包括利益合計	5,726	2,261,153
所有者との取引額		
配当金	△55,832	△664,461
株式報酬取引	—	14,450
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替	—	—
所有者との取引額合計	△55,832	△650,011
2020年6月30日時点の残高	931,422	81,668,259

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
2021年4月1日時点の残高	25,530,621	36,388,811	25,046,813	4,865,110	△1,874,976	89,956,379
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	3,506,873	—	—	3,506,873
その他の包括利益	—	—	—	841,766	—	841,766
四半期包括利益合計	—	—	3,506,873	841,766	—	4,348,639
所有者との取引額						
新株の発行	15,862	△15,829	—	—	—	33
自己株式の処分	—	△6,436	—	—	24,052	17,616
配当金	—	—	△1,759,011	—	—	△1,759,011
株式報酬取引	—	16,729	—	—	—	16,729
所有者との取引額合計	15,862	△5,536	△1,759,011	—	24,052	△1,724,633
2021年6月30日時点の残高	25,546,483	36,383,275	26,794,675	5,706,876	△1,850,924	92,580,385

	非支配 持分	資本合計
	千円	千円
2021年4月1日時点の残高	1,015,272	90,971,651
四半期包括利益		
四半期利益	36,272	3,543,145
その他の包括利益	—	841,766
四半期包括利益合計	36,272	4,384,911
所有者との取引額		
新株の発行	—	33
自己株式の処分	—	17,616
配当金	△48,550	△1,807,561
株式報酬取引	—	16,729
所有者との取引額合計	△48,550	△1,773,183
2021年6月30日時点の残高	1,002,994	93,583,379

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書(未監査)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
	千円	千円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,694,231	5,350,402
調整		
減価償却費及び償却費	7,095,188	6,605,997
固定資産除売却損益(△は益)	48,047	29,912
持分法による投資損益(△は益)	278,907	217,110
金融収益	△69,788	△1,326,192
金融費用	162,138	142,278
その他	19,621	25,411
営業資産及び負債の増減		
営業債権の増減額(△は増加)	4,090,221	8,034,205
棚卸資産の増減額(△は増加)	345,075	△186,786
前払費用の増減額(△は増加)	△3,124,377	△3,364,746
契約資産の増減額(△は増加)	△305,046	△526,801
その他の資産の増減額(△は増加)	△132,247	△29,964
その他の金融資産の増減額(△は増加)	880,031	△351,983
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△1,288,730	△3,774,483
契約負債の増減額(△は減少)	3,646,014	578,433
繰延収益の増減額(△は減少)	△20,751	△2,764
その他の負債の増減額(△は減少)	△455,904	△1,646,725
その他の金融負債の増減額(△は減少)	867,424	1,103,038
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	74,088	98,584
小計	13,804,142	10,974,926
利息及び配当金の受取額	153,699	150,016
利息の支払額	△145,288	△136,847
法人所得税の支払額	△2,177,486	△3,334,453
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,635,067	7,653,642

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
	千円	千円
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,407,413	△2,838,570
有形固定資産の売却による収入	1,016,997	584,142
無形資産の取得による支出	△1,804,916	△1,325,053
子会社の取得による支出	—	△2,612,008
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△2,754,000	—
その他の投資の取得による支出	△22,500	△345,680
その他の投資の売却による収入	392,353	35,371
敷金及び保証金の差入による支出	△2,410	△11,260
敷金及び保証金の回収による収入	3,492	117,674
積立保険料の支払	△14,085	△18,724
その他	—	43
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,592,482	△6,414,065
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△915,000	△4,085,000
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	1,480,000
その他の金融負債の支払	△5,222,579	△4,462,858
配当金の支払額	△608,629	△1,759,011
その他	△55,832	△48,516
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,802,040	△8,875,385
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△19,706	260
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	220,839	△7,635,548
現金及び現金同等物の期首残高	38,671,734	42,466,933
現金及び現金同等物の四半期末残高	38,892,573	34,831,385

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(未監査)

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、主として、インターネット接続サービス、WANサービス、アウトソーシングサービス等から構成されるネットワークサービスとシステムインテグレーションサービスを複合して提供することによって、顧客のニーズに応じた包括的なソリューションの提供を行うネットワークサービス及びSI事業と、ATM運営事業を行っております。したがって、当社グループは「ネットワークサービス及びSI事業」、「ATM運営事業」の2つを報告セグメントとしております。

当社グループのセグメント情報は次のとおりであります。

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

	報告セグメント			要約四半期 連結損益計算書
	ネットワークサービス 及びSI事業	ATM運営事業	調整額	
	千円	千円	千円	
売上収益				
外部顧客からの売上収益	49,808,894	569,611	—	50,378,505
セグメント間の売上収益	48,949	—	△48,949	—
売上収益合計	49,857,843	569,611	△48,949	50,378,505
セグメント営業利益	1,990,537	88,603	△31,911	2,047,229
金融収益				79,776
金融費用				△153,867
持分法による投資損益				△278,907
税引前四半期利益				1,694,231

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

	報告セグメント			要約四半期 連結損益計算書
	ネットワークサービス 及びSI事業	ATM運営事業	調整額	
	千円	千円	千円	
売上収益				
外部顧客からの売上収益	52,281,617	693,332	—	52,974,949
セグメント間の売上収益	34,186	—	△34,186	—
売上収益合計	52,315,803	693,332	△34,186	52,974,949
セグメント営業利益	4,189,092	194,664	△23,945	4,359,811
金融収益				1,361,809
金融費用				△154,108
持分法による投資損益				△217,110
税引前四半期利益				5,350,402

セグメント間取引は、市場に基づく取引価格に依っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。